

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業について

新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルスワクチンが実用化された際に、迅速に多くの市民へのワクチン接種を可能にするための体制確保を行うことを予定しています。

1. 事業内容

- ①接種券の送付に係る印刷、封入・封緘及び発送
- ②コールセンターの設置及び運営
- ③予防接種台帳システムの改修
- ④必要な物資の購入

2. スケジュール（厚生労働省からの通知内容に基づく）

- ①システム改修 2月末まで
- ②接種券の印刷及び発送 3月中旬頃（高齢者分）
- ③コールセンターの設置 3月中旬頃
- ④高齢者向け優先接種 3月下旬

3. ワクチンの特性等

| | ファイザー社 | アストラゼネカ社 | 武田／モデルナ社 |
|--------|----------------------|-------------------------|--------------------------|
| 規模 | 1. 2億回分 (6千万人×2回) | 1. 2億回分 (6千万人×2回) | 5千万回分 (2千5百万人 ×2回) |
| 最小流通単位 | 975回分 | 100回分(当初分) 20回分(残り分) | 100回分 |
| 保管温度 | -7.5℃±1.5℃ | 2～8℃ | -2.0℃±5℃ |

4. 自己負担額

無料

5. 接種順位

- ①医療従事者
- ②高齢者
- ③基礎疾患を有する者及び高齢者施設等の従事者
- ④その他の者

6. 事業費

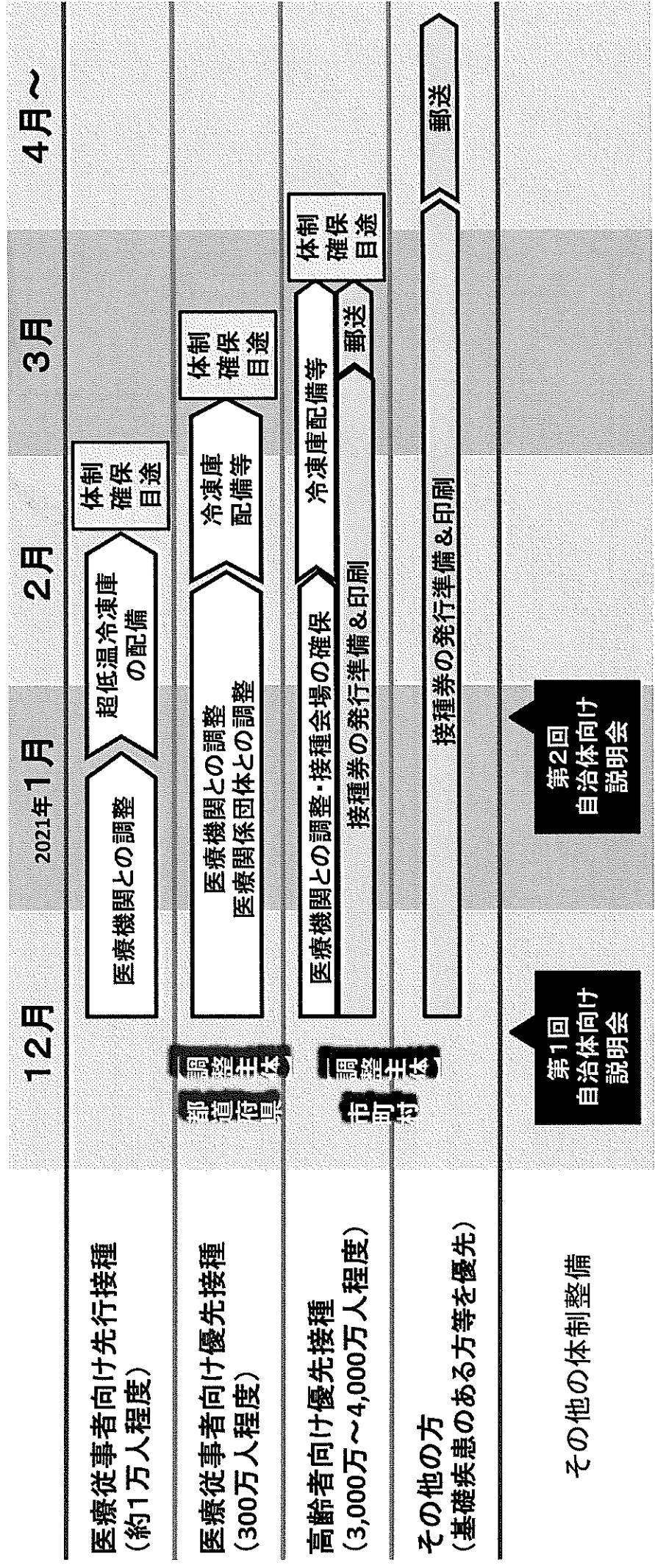
2, 045万5千円（全額国費）

7. 今後の予定

実施手法（集団接種、個別接種）について、京都府、医師会等と調整して決定する
予定

新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築（スケジュールのイメージ）

○ ワクチンが承認された場合に速やかに接種が可能となるよう、ワクチン接種の優先順位の踏まえ、都道府県・市町村と連携して、接種体制を整える。



※優先順位は検討中の案に基づく